



平成 24 年 8 月 6 日

各 位

上 場 会 社 名 東都水産株式会社  
 代 表 者 代表取締役社長 関本 吉成  
 (コード番号 8038、東証第 1 部)  
 問合せ先責任者 取締役経理部長 江原 恒  
 (TEL 03-3541-5468)

## 業績予想の修正及び特別利益の計上に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成 24 年 5 月 14 日に公表しました業績予想を下記の通り修正しましたのでお知らせいたします。

また、平成 25 年 3 月期第 1 四半期決算において、特別利益を計上することとしましたのでお知らせいたします。

記

### 1. 業績予想の修正について

平成 25 年 3 月期第 2 四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成 24 年 4 月 1 日～平成 24 年 9 月 30 日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	62,000	350	300	200	5.02
今回修正予想 (B)	62,000	370	370	430	10.80
増減額 (B-A)	0	20	70	230	
増減率 (%)	0.0	5.7	23.3	115.0	
(ご参考) 前期第 2 四半期実績 (平成 24 年 3 月期第 2 四半期)	62,913	550	565	483	12.14

平成 25 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正(平成 24 年 4 月 1 日～平成 25 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	129,000	800	850	500	12.56
今回修正予想 (B)	129,000	720	770	650	16.33
増減額 (B-A)	0	△ 80	△ 80	150	
増減率 (%)	0.0	△ 10.0	△ 9.4	30.0	
(ご参考) 前期実績 (平成 24 年 3 月期)	130,782	715	788	261	6.57

平成 25 年 3 月期第 2 四半期(累計)個別業績予想数値の修正(平成 24 年 4 月 1 日～平成 24 年 9 月 30 日)

	売上高	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	45,000	180	120	3.01
今回修正予想 (B)	45,000	△ 40	100	2.51
増減額 (B-A)	0	△ 220	△ 20	
増減率 (%)	0.0	—	△ 16.7	
(ご参考) 前期第 2 四半期実績 (平成 24 年 3 月期第 2 四半期)	44,635	232	311	7.83

平成 25 年 3 月期通期個別業績予想数値の修正(平成 24 年 4 月 1 日～平成 25 年 3 月 31 日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	92,500	350	230	5.78
今回修正予想 (B)	92,500	130	270	6.78
増減額 (B-A)	0	△ 220	40	
増減率 (%)	0.0	△ 62.9	17.4	
(ご参考) 前期実績 (平成 24 年 3 月期)	92,449	372	△ 72	△ 1.82

修正の理由

(連 結)

連結業績予想につきまして、売上高は前回発表予想を達成できる見込みです。また、収益面においては、水産物の製造加工を行う連結子会社が上期依存型の事業計画へ変更したため、第2四半期では営業利益及び経常利益は、前回発表予想を上回る見込みです。しかし、通期では売上総利益率の低下が予想され、営業利益及び経常利益は、前回発表予想を下回る見込みです。純損益につきましては、平成 25 年 3 月期第 1 四半期決算において、環状第2号線建設事業に伴う東京都から受領した活魚卸売設備移転補償金 195 百万円を当社が特別利益に計上したため、第2四半期及び通期で前回発表予想を上回る見込みです。

(個 別)

個別業績予想につきまして、売上高は前回発表予想を達成できる見込みですが、売上総利益率の低下、貸倒引当金繰入額の増加が減益要因となり、経常損益は第2四半期及び通期で前回発表予想を下回る見込みです。純損益につきましては、平成 25 年 3 月期第 1 四半期決算において、環状第2号線建設事業に伴う東京都から受領した活魚卸売設備移転補償金 195 百万円を特別利益に計上したため、第2四半期ではこの増益要因が上記減益要因を補い切れず、前回発表予想を下回るものの、通期では減益要因を補い、前回発表予想を上回る見込みです。

## 2. 特別利益の計上について

東京都市計画道路幹線街路環状第2号線建設事業に伴い、当社が東京都中央卸売市場築地市場内に保有する活魚卸売設備につき、移転による設備支出及びこれに伴う損失に対する補償金を東京都から受領しましたので、平成 25 年 3 月期第 1 四半期決算の連結決算及び個別決算において「受取補償金」195 百万円を特別利益として計上いたしました。

(注) 本資料に記載されている業績見通し等の記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以 上